2026年11月27日

各　位

会　社　名　株　式　会　社　Ｅ　ｄ　ｕ　Ｌ　ａ　ｂ
代 表 者 名　代　表　取　締　役　社　長　川瀬　晴夫
（コード番号：4427　東証グロース）
問 合 せ 先　執行役員CFO経営管理本部長　向 山　　陽
（TEL.03-6897-3733）

（訂正）「通期連結業績予想と実績の差異及び個別業績の前期実績との差異並びに営業外費用、特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ」の一部訂正について

当社は、2026年11月12日に公表いたしました「通期連結業績予想と実績の差異及び個別業績の前期実績との差異並びに営業外費用、特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ」の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．訂正の理由

上記お知らせの公表後、会計監査人による監査の過程において、当社が保有する連結子会社JIEM INDIA PRIVATE　LIMITEDの株式について、実質価額の回復可能性を改めて精緻に見積もった結果、回復可能性が十分な証拠によって裏付けられないと判断し、個別決算において関係会社株式評価損59百万円を特別損失として計上することといたしました。これに伴い、個別業績に関する記載を訂正するものであります。

なお、当該関係会社株式評価損は連結決算上消去されるため、連結業績への影響はありません。

２．訂正の内容

訂正箇所には下線を付しております。

（1）２．2026年９月期個別業績と前期実績との差異

【訂正前】　（単位：百万円、％）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	１株当たり当期純利益
前 期 実 績 （ Ａ ）（２０２５ 年 ９ 月 期）	889	△41	45	134	13円20銭
当 期 実 績 （ Ｂ ）（２０２６ 年 ９ 月 期）	763	15	3	△126	△12円42銭
増 減 額（Ｂ－Ａ）	△126	56	△41	△261	
増 減 率（　％　）	△14.1%	－	△92.1%	－	

【訂正後】　　（単位：百万円、％）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	１株当たり当期純利益
前 期 実 績 （ Ａ ）（2025 年９月期）	889	△41	45	134	13 円 20 銭
当 期 実 績 （ Ｂ ）（2026 年９月期）	763	15	3	△186	△18 円 27 銭
増 減 額（Ｂ－Ａ）	△126	56	△41	△321	
増 減 率（　％　）	△14.1%	－	△92.1%	－	

（2）３．差異の理由（2）個別業績（第３段落）

【訂正前】

当期純利益につきましては、清算結了した連結子会社からの受取配当金 316 百万円及び受取保険金 167 百万円を特別利益に計上したものの、連結子会社に対する債権放棄損 600 百万円等の特別損失 605 百万円を計上したことにより、126 百万円の当期純損失（前期は 134 百万円の当期純利益）となりました。

【訂正後】

当期純利益につきましては、清算結了した連結子会社からの受取配当金 316 百万円及び受取保険金 167 百万円を特別利益に計上したものの、連結子会社に対する債権放棄損 600 百万円、関係会社株式評価損 59 百万円等の特別損失 665 百万円を計上したことにより、186 百万円の当期純損失（前期は 134 百万円の当期純利益）となりました。

（3）４．営業外費用、特別利益及び特別損失の計上（個別）

【訂正前】

（1）特別利益（受取配当金）の内容

（略）

（2）特別利益（受取保険金）の内容

（略）

（3）特別損失（債権放棄損）の内容

（略）

【訂正後】

（1）特別利益（受取配当金）の内容

（略）

（2）特別利益（受取保険金）の内容

（略）

（3）特別損失（債権放棄損）の内容

（略）

（4）特別損失（関係会社株式評価損）の内容

当社が保有する連結子会社 JIEM INDIA PRIVATE LIMITED の株式について、同社の財政状態等を勘案して実質価額の回復可能性を検討した結果、帳簿価額を実質価額まで減額し、2026 年９月期において、関係会社株式評価損 59 百万円を特別損失として計上いたしました。なお、当該損失は連結決算上消去されるため、連結業績への影響はありません。

以　上